

2023 年度 第 4 回 11 月全国有名国公私大模試 地理 B 採点基準

1 単答記述問題

- ① 誤字，脱字，漢字間違いは 0 点。
- ② 漢字で書くべき用語（例：扇状地）をひらがなで書いてある場合は 0 点。
- ③ 日本の地名（例：茨城県）については漢字で正確に書かれていなければ 0 点。
- ④ 中国・韓国の地名（例：ペキン（北京））については，漢字・カタカナのいずれかで正しく書かれていれば正解とする。
- ⑤ その他の地名や地理用語について，スロヴェニア⇄スロベニア，パキスタン⇄パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては正解と認める。

2 論述問題

以下の設問別加点基準で加点（その他各問題の主旨に適した解答には，適宜加点。ただし，満点は越えない。）



以下の共通減点要素で減点

共通減点要素

- ① 加点要素に関わる誤字脱字および漢字の間違いは 1 点減点。
- ② 字数オーバーは 0 点
- ③ 明らかに文章の構成が誤っている場合，論理が合わない場合などは 1 点減点。
- ④ 指定語句に下線をつける問題で，下線が引き忘れてある場合は 1 問につき 1 点減点。
(指定語句は，解答中のどこかで使用していればよい)

(*減点しなくていい要素，その他の注意)

- ① 加点ポイント以外で誤った記述があった場合，その部分は 0 点だが，減点はしない。
- ② 文章が未完のものは減点しない。
- ③ 以下の基準における加点項目は，内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。

3 採点記号

1	<□□□□>	加点ポイント
2	□□□□x	事実に誤認あり
3	□□□□?	文意不明
4	□□✓□□	誤字あり／脱字あり

4 設問別加点要素

- 1) _____ 部分は必須キーワードであり、この表現がなければ加点しない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。
- 3) 「② (①の説明として)」は、加点ポイント①を正解していなくても、加点ポイント②に該当すれば加点する。

2

問 1(2) 4 点×2

- ・さとうきびを原料とした (バイオ) エタノール
 - ・森林から生産される薪炭 (材)
- } 順不同

【加点ポイント】

①<2 点> 【バイオ燃料 1】

- エタノール／バイオエタノール／バイオマスエタノール
- ×バイオ燃料

②<2 点> 【①の原料】

- さとうきび／サトウキビ
- ×とうもろこし

③<4 点> 【バイオ燃料 2】

- 薪炭／薪炭材／たきぎ／木材 (樹木) を燃料とする／木炭

3

問 2(2) X の地域 2 点

屋内の熱が凍土に伝わり、建物を傾けたり沈下させたりしないため。

【加点ポイント】

<2 点 (1 点×2) > 【X 地域の理由】

- 屋内の熱が凍土 (永久凍土) に伝わるのを防ぐ
 ／暖房の熱などで凍土が融 (溶／解) けるのを防ぐ →1 点
- 建物が傾く (壊れる／倒れる) のを防ぐ／建物の沈下 (不等沈下) を防ぐ →1 点

問 2(2) Y の地域 2 点

風通しを良くして湿気を避けるため。

(別解) 野獣や小動物の侵入を防ぐため。

【加点ポイント】

<2 点> 【Y 地域の理由】

- 風通しを良くする／湿気を避ける／湿度が高いため
 - 野獣 (小動物／ヘビ／ネズミ／害獣) の侵入を防ぐ
 - (雨季の) 浸水を防ぐ
 - ×気温の上昇を防ぐ
- } ○いずれかで 2 点

4

問1 1 2点 ○アトラス
△アトラス山脈 →1点

問1 2 2点 ○大地溝帯／アフリカ大地溝帯／東アフリカ大地溝帯
／グレートリフトヴァレー

問2 3点

寒流の影響のため。

【加点ポイント】

<3点> 【乾燥の理由】

- 寒流の影響
 - 寒流による大気の逆転
 - 寒流で低層が冷える
- } など「寒流」を指摘していれば3点
- △「ベンゲラ海流／大気の逆転現象」のみ →2点